

現代経営学科授業科目一覧

〈基本教育科目：教養演習科目・表現伝達科目〉

区分	授業科目	履修年次				単位数		卒業要件		
		1	2	3	4	必修	選択			
基本教育科目	教養演習科目	教養基礎演習A 教養基礎演習B	◎ ◎				1 1	教養演習科目は、必修科目2単位を修得しなければならない。		
	英語表現科目	基礎英語1A 基礎英語1B 基礎英語2A 基礎英語2B 基礎英語3A 基礎英語3B 基礎英語4A 基礎英語4B	◎ ◎ ◎ ◎ ◎ ◎ ◎ ◎				1 1 1 1 1 1 1 1	表現伝達科目は、必修科目13単位及び英語表現科目の「応用英語Ⅱ」より2科目2単位を含め、合計18単位以上を修得しなければならない。		
		応用英語1A 応用英語1B 応用英語Ⅱ-1A 応用英語Ⅱ-1B 応用英語Ⅱ-2A 応用英語Ⅱ-2B 応用英語Ⅱ-3A 応用英語Ⅱ-3B	◎ ◎ ○ ○ ○ ○ ○ ○	◎ ◎			1 1 1 1 1 1 1 1			
		ALPS（英語特別選抜クラス）Ⅰ-1A ALPS（英語特別選抜クラス）Ⅰ-1B ALPS（英語特別選抜クラス）Ⅰ-2A ALPS（英語特別選抜クラス）Ⅰ-2B	○ ○ ○ ○				1 1 1 1			
		応用英語Ⅲ-1A 応用英語Ⅲ-1B 応用英語Ⅲ-2A 応用英語Ⅲ-2B 応用英語Ⅲ-3A 応用英語Ⅲ-3B			○ ○ ○ ○ ○ ○		1 1 1 1 1 1			
		ALPS（英語特別選抜クラス）Ⅱ-1A ALPS（英語特別選抜クラス）Ⅱ-1B ALPS（英語特別選抜クラス）Ⅱ-2A ALPS（英語特別選抜クラス）Ⅱ-2B			○ ○ ○ ○		1 1 1 1			
		ALPS（英語特別選抜クラス）Ⅲ-1A ALPS（英語特別選抜クラス）Ⅲ-1B ALPS（英語特別選抜クラス）Ⅲ-2A ALPS（英語特別選抜クラス）Ⅲ-2B				○ ○ ○ ○	1 1 1 1			
		初習外国語科目	フランス語A フランス語B 中国語A 中国語B ハングルA ハングルB 日本語A 注1) 日本語B 注1) フランス語会話 中国語会話 ハングル会話 スペイン語会話	○ ○ ○ ○ ○ ○ ○ ○					1 1 1 1 1 1 1 1 1 1 1 1	
		表現科目	日本語表現法 日本語表現技法		◎		○		1 1	
		情報処理科目	情報処理基礎A 情報処理基礎B 情報処理応用A 情報処理応用B 情報処理法1（統計分析） 情報処理法2（プレゼンテーション） 情報処理法3（グラフィックデザイン） 情報処理法4（プログラミング）	◎ ◎					1 1 1 1 1 1 1 1	

注1) 「日本語A」「日本語B」の履修対象者は、留学生及び帰国学生に限る。

＜基本教育科目：教養基礎科目・キャリア教育科目＞

区分	授業科目	履修年次				単位数		卒業要件		
		1	2	3	4	必修	選択			
基本教育科目	人間理解	哲学	○					2	教養基礎科目は、区分に関わらず22単位以上を修得しなければならない。	
		心理学	○					2		
		宗教学	○					2		
	文化・芸術理解	保健学	○					2		
		スポーツ1	○					1		
		スポーツ2	○					1		
	社会理解	スポーツ3 注2)	○	○				2		
		文学	○					2		
		音楽学	○					2		
	世界理解	舞台芸術	○					2		
		映像文化 注3)	○					2		
		世界の美術		○				2		
	現代の探求	博物館学			○			2		
		法学	○					2		
		政治と経済	○					2		
	キャリア教育科目	社会学	○					2		キャリア教育科目は、必修科目2科目4単位を含め、合計4単位以上を修得しなければならない。なお、選択科目より修得した単位は、教養基礎科目の単位とみなすことができる。
		社会思想	○					2		
		近現代日本史	○					2		
	世界理解	情報学	○					2		
		日本国憲法		○				2		
文化人類学		○					2			
キャリア教育科目	近現代世界史	○					2			
	世界の文化と地域社会	○					2			
	海外文化演習1 注4)	○					2			
キャリア教育科目	海外文化演習2 注4)	○					2			
	海外文化演習3 注4)	○					2			
	海外文化演習4 注4)	○					2			
キャリア教育科目	海外文化演習5 注4)	○					2			
	国際体験演習1 注4)	○					2			
	国際体験演習2 注4)	○					2			
キャリア教育科目	国際体験演習3 注4)	○					2			
	地理学		○				2			
	国際関係学		○				2			
キャリア教育科目	安全保障論			○			2			
	日本社会の抱える諸問題	○					2			
	国際社会の抱える諸問題	○					2			
キャリア教育科目	生活と環境		○				2			
	科学技術と人間		○				2			
	先端科学の世界		○				2			
キャリア教育科目	現代社会とジェンダー			○			2			
	生命と倫理			○			2			
	キャリアのススメ	○					2			
キャリア教育科目	スタートアップ・インターンシップ 注5)	○					1			
	セルフディベロップメント認定Ⅰ 注6)	○					1			
	セルフディベロップメント認定Ⅱ 注6)	○					2			
キャリア教育科目	キャリアデザイン入門		◎			2	1			
	インターンシップ演習Ⅰ 注7)		○				1			
	キャリアデザイン			◎		2	1			
キャリア教育科目	インターンシップ演習Ⅱ 注7)						1			
	業界研究			○			2			
	就職実践演習			○			1			

注2)「スポーツ3」は、半期の授業と集中授業からなる。

注3)「映像文化」は、2時限連続で講義を行う。

注4)夏期・春期の集中科目。本学指定のプログラムに限る。

注5)「スタートアップ・インターンシップ」は複数回の授業と本学でのインターンシップからなる。

注6)「セルフディベロップメント認定Ⅰ」「セルフディベロップメント認定Ⅱ」は、単位認定科目。

注7)「インターンシップ演習Ⅰ」「インターンシップ演習Ⅱ」は、夏期・春期の集中科目。本学指定の派遣先に限る。

<専門教育科目：専門基礎科目・専門基幹科目・専門展開科目>

区分		授業科目	履修年次				単位数		卒業要件			
			1	2	3	4	必修	選択				
専 門 教 育 科 目	専門基礎科目	経営入門	◎				2		<p>専門教育科目は、以下の要件を満たしたうえで合計78単位以上を修得しなければならない。</p> <p>なお、基本教育科目の各科目区分の要件を満たしたうえで46単位を超えて修得した単位、専門基幹科目の要件を満たしたうえで22単位を超えて修得した単位および他学部専門科目で修得した単位については、8単位を上限として専門展開科目の単位とみなすことができる。</p> <p>①専門基礎科目は、3科目6単位を修得しなければならない。</p> <p>②専門基幹科目は、「経営管理」「経営戦略」「マーケティング戦略」「マーケティング・リサーチ」「マイクロ経済」「マクロ経済」から、2科目4単位を含め合計22単位以上を修得しなければならない。</p> <p>③専門展開科目は、所属専攻別に指定された科目群より、必修3科目6単位、選択科目3科目6単位以上を含め、所属専攻以外の専攻別科目群(必修及び選択)並びに専攻共通科目群からの単位修得と合わせ、合計38単位以上を修得しなければならない。</p> <p>④専門演習科目は、6科目12単位を修得しなければならない。</p>			
		マーケティング入門	◎				2					
		経済入門	◎				2					
		専 門 基 幹 科 目	専 門 基 幹 科 目	簿記入門	○					2		
				会計入門	○					2		
				流通入門	○					2		
				経済の見方	○					2		
				法律入門	○					2		
				統計入門	○					2		
				政治学入門	○					2		
				人間関係論	○					2		
				経営管理	○	○				2		
				経営戦略	○	○				2		
				マーケティング戦略	○	○				2		
				マーケティング・リサーチ	○	○				2		
	マイクロ経済			○	○			2				
	マクロ経済			○	○			2				
	人的資源基礎			○	○			2				
	会計情報			○	○			2				
	サービス経営基礎			○	○			2				
	ファイナンス基礎			○	○			2				
	専 門 展 開 科 目	専 門 展 開 科 目	簿記	○				2				
			統計	○				2				
			民法	○				2				
			企画・プレゼンテーション技法	○				2				
			販売サービスⅠ	○				2				
			販売サービスⅡ	○				2				
		専 門 展 開 科 目	専 門 展 開 科 目	情報処理検定Ⅰ	○					2		
				情報処理検定Ⅱ	○					2		
				ビジネス能力検定	○					2		
				専 門 展 開 科 目	専 門 展 開 科 目	組織行動				◎		2
						人的資源管理				◎		2
						情報管理				◎		2
トップマネジメント特別講義							○		2			
企業倫理と社会正義							○		2			
現代企業ケース研究							○		2			
専 門 展 開 科 目			専 門 展 開 科 目	国際経営			○		2			
				グローバル人材開発			○		2			
				ビジネス交渉			○		2			
	新事業開発				○		2					
	起業ショップ経営				○		2					
	事業継承概論				○		2					
専 門 展 開 科 目	専 門 展 開 科 目	老舗企業ケース研究			○		2					
		プロジェクトマネジメント			○		2					
		中小企業論			○		2					
		財務会計			○		2					
		管理会計			○		2					
		オペレーションズリサーチ			○		2					
専 門 展 開 科 目	専 門 展 開 科 目	コーポレートファイナンス			○		2					
		専 門 展 開 科 目	専 門 展 開 科 目	商品開発ケース研究			◎		2			
				広告論			◎		2			
				サービスマーケティング			◎		2			
				デザインマネジメント			○		2			
				サービスビジネス特別講義			○		2			
	インターネットマーケティング					○		2				
	専 門 展 開 科 目	専 門 展 開 科 目	消費者行動			○		2				
			流通ビジネス経営			○		2				
			店舗経営			○		2				
			フードサービス経営			○		2				
			コンテンツビジネス			○		2				
スポーツビジネスケース研究					○		2					
専 門 展 開 科 目	専 門 展 開 科 目	イベントプロデュースケース研究			○		2					
		ウェブコミュニケーション			○		2					
		専 門 展 開 科 目	専 門 展 開 科 目	産業組織論			◎		2			
				日本経済			◎		2			
				証券市場			◎		2			
				ビジネス経済			○		2			
労働経済					○		2					
ファイナンシャル経済					○		2					
専 門 展 開 科 目	専 門 展 開 科 目	国際経済			○		2					
		経済政策			○		2					
		財政学			○		2					
		金融論			○		2					
		金融ビジネス			○		2					
		証券投資			○		2					
専 門 展 開 科 目	専 門 展 開 科 目	資産運用Ⅰ			○		2					
		資産運用Ⅱ			○		2					

＜専門教育科目：専門展開科目・専門演習科目＞

区 分			授 業 科 目	履 修 年 次				単 位 数		卒 業 要 件
				1	2	3	4	必修	選択	
専 門 教 育 科 目	専 門 展 開 科 目	専 攻 共 通 科 目	ビジネス法			○			2	
			リスクマネジメント			○			2	
			リーダーシップ論			○			2	
			戦略思想概論			○			2	
			ビジネス・リーディング			○			2	
			海外ビジネス研究 注8)			○			2	
			ビジネス英語Ⅰ			○			2	
			ビジネス英語Ⅱ			○			2	
			卒業論文				○		4	
			専 門 演 習 科 目	専 門 演 習 科 目	ビジネス基礎演習Ⅰ	◎				
ビジネス基礎演習Ⅱ	◎							1		
専門基礎演習Ⅰ		◎						1		
専門基礎演習Ⅱ		◎						1		
専門応用演習					◎			4		
卒業研究演習						◎		4		

注8) 夏期の集中科目。本学指定のプログラムに限る。

※ 履修年次の◎は、必修科目であることを示す。

※ 卒業に必要な単位数は124単位以上であり、GPA (Grade Point Average) が 2.0以上でなければならない。